

令和3年度 子ども大学くまがや・なめがわ

1 実施体制

子ども大学くまがや・なめがわ	学長	後藤 真太郎 (立正大学 研究推進・地域連携センター長)
子ども大学くまがや・なめがわ 実行委員会	実行委員長	馬場 一嘉 (立正大学 総務部研究推進・地域連携課長)
	実行委員 (関係団体)	立正大学・熊谷市・熊谷市教育委員会・滑川町教育委員会・埼玉県農業大学校・熊谷青年会議所

2 事業内容

開催期間	令和3年12月18日			
参加者数等	定員	20名	応募者数	73名
	参加者数	5年 4名	修了者数	5年 4名
		6年 16名		6年 16名

3 実施内容

はてな学	1日目	開催日時	12月18日(土) 13:00~16:00	写真   <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 「ドローンはUFOみたい」 「顕微鏡の中は不思議な世界」 </div>
		会場	立正大学	
		講義名	①「ドローンでプログラミングを学ぼう」 ②「火山が噴火でつくるガラスを観察しよう」	
		講師	①立正大学 地球環境科学部 青木和昭 講師 ②立正大学 地球環境科学部 下岡順直 准教授	

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・例年より定員縮小（50名→20名）、参加対象から4年生を除外。
- ・例年より開催回数を縮小（5回→1回）。
- ・入学式、修了式の簡略化。
- ・検温、手指消毒、密回避等基本的感染対策の実施。

5 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	<ul style="list-style-type: none">・少し緊張していましたが、楽しい授業のお陰で楽しむことができました・また機会があれば来たいです・知らなかったことを実際に体験できて良かった・コロナのせいで授業数や日数が減ったのが残念でした・2つの授業をやったけどどちらも楽しくてまた参加したいです・先生や大学の人達の教え方が面白くて優しかった・普通の学校では得ることのできないような知識や感動をもらったことに感謝します
保護者の声 (感想)	